株式会社 オーシャンシステム
証券コード 3096

第32期　株主通信

2009年4月1日から2010年3月31日まで

OCEAN SYSTEM

お客様の多様な食のニーズにお応えして

「より良いものを、より安く」それが当社の思いです。

先行き不透明な状況の中でも、食への関心はますます高まりを見せ、さまざまなニーズが生まれてきています。

そのような状況の中で、当社は、お客様第一を念頭におき、消費者目線での経営を貫くとともに、4事業を有効に機能させ、互いに連携を取りながら、低価格で品質の良い商品を追求し、管理体制の一層の強化を行うことで将来の更なる拡大、積極的な事業展開を推進してまいります。

小売事業

チャレンジャー　プロの品質とプロの価格 業務スーパー

食品スーパー「チャレンジャー」、業務用食材に特化した「業務スーパー」の主力2業態を展開しております。

弁当給食事業

フレッシュランチ39　百菜 HYAKUMAI　めぐろ

長年蓄積された製造・販売ノウハウと美味しさ、低価格で美味しいランチ弁当の販売を行っております。

宅配事業

ヨシケイ YOSHIKEI

健康な食生活思考を追い風に「ヨシケイ」ブランドによる栄養バランスのとれた夕食食材の宅配を行っております。

旅館事業

海風亭 寺泊　日本海

鮮魚の本場、新潟県長岡市寺泊の漁港の近くに立地し、新鮮な海鮮料理を楽しめる割烹旅館を運営しております。

株主の皆様へ

To Our Shareholders

代表取締役社長　**樋口　勤**

■ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第32期株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当社グループは「食を通じてお客様満足の徹底追求」の経営理念のもと、4つのビジネス領域において、お客様にご支持をいただける高品質の商品・サービスを提供しております。

当期におきましても2009年12月、千葉市稲毛区に「こしひかり弁当」専用工場が竣工し、また小売事業におきましては、新たに6店舗を新規オープンするなど、事業の拡大とお客様の満足度向上に努めてまいりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2010年6月

Q 1 当期（第32期）の決算概況についてお聞かせください。

不透明な経済情勢が続くなか、食品業界におきましても、消費者の先行き不安を背景に生活防衛意識は一段と高まり、低価格志向が続いております。これにより企業間における価格競争にも拍車がかかり、デフレ傾向が継続することで経営環境は厳しい状況となっております。

当社グループの基幹事業である小売事業につきましては、チャレンジャー部門では、2009年4月に「チャレンジャー北長岡店」（新潟県長岡市）、7月には複合型商業施設である"オーシャンマート"を開設し、同エリアに「チャレンジャー新潟中央インター店」（新潟市中央区）の2店舗を新規オープンいたしました。

また、業務スーパー部門につきましても、新たに富山県に進出するなど、4店舗をオープンし、積極的に営業規模の拡大を図ってまいりました。

弁当給食事業では、「フレッシュランチ39」（事業所向け宅配弁当）が弱含みで推移した一方、「こしひかり弁当」（オフィス向け店頭販売弁当）につきましては、専用工場が順調に稼働し、その価格と栄養バランスのとれたメニュー、できたての美味しさが反響を呼び、販売エリアである首都圏での販売食数も順調に伸長いたしました。

このような取り組みにより当社グループの業績は、売上高368億31百万円（前期比4.7%増）となりましたが、消費者の低価格志向及び他社商品との価格競争の激化によって、営業利益5億58百万円（同46.0%減）、経常利益6億19百万円（同42.5%減）、当期純利益2億89百万円（同34.6%減）となりました。

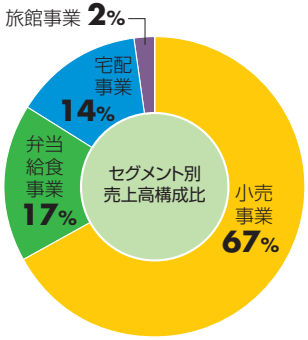
経営環境としては非常に厳しい1年間ではありましたが、当社の中長期的な成長のために必要な先行投資を行い、来期以降に成果を残すための布石を打てた有益な1年であったと認識しています。

Q 2 次期（第33期）の取り組みについてお聞かせください。

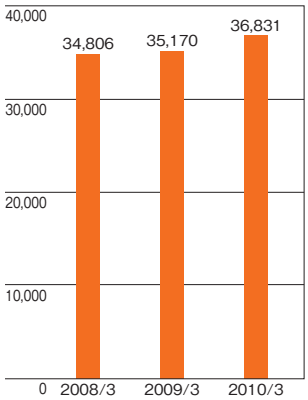
次期につきましても依然として厳しい経営環境が予想されます。そのような状況下で当社グループでは、多様化する顧客のニーズにあった魅力ある商品・サービスを提供し、今まで以上に業績の向上に取り組んでまいります。

具体的に申し上げますと、小売事業では同業他社との差別

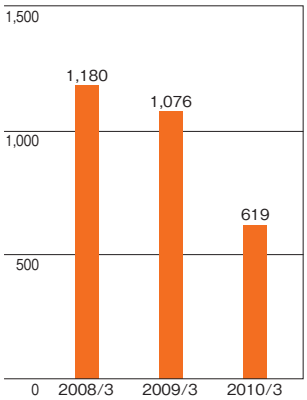
■セグメント概況



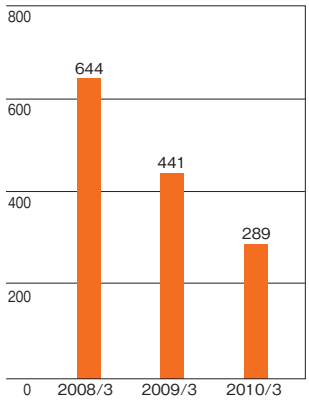
● 売上高（連結、単位：百万円）



● 経常利益（連結、単位：百万円）



● 当期純利益（連結、単位：百万円）



化を、より明確に打ち出していく必要があると強く感じています。チャレンジャー部門の魅力・強みは、生鮮食品の鮮度と対面キッチンで調理した作りたての惣菜等をお客様に提供できることです。次期はこれに加え「エブリデイ・ロー・プライス」を強調し、業務スーパーで取り扱っている業務用商品をチャレンジャー部門でも積極的に展開することにより他社との差別化を鮮明にして集客力の向上に努めてまいります。

現在でもナショナル・ブランドの商品より3～5割程度安価な商品を約2,000アイテムの品揃えで展開しておりますので、次期はこの業務スーパー商品を積極的に打ち出すとともに、引き続きアイテムを充実させ、さらに高い商品力でお客様からのご支持を得られるよう努力してまいります。

また、「こしひかり弁当」はおかげさまで反響も高く、弁当給食事業の一翼を担う事業に成長しつつあります。現在コンビニエンスストアをはじめ、小売店などからの引き合い、お問い合わせもいただいており、これをビジネスチャンスとし、専用工場の生産性を高め増産に対応できる体制を整えていく予定です。

こうした取り組みにより売上高は376億50百万円（前期比2.2%増）を見込んでおります。

Q 3 6月からの組織変更と今後の成長戦略についてお聞かせください。

当社は2010年6月25日付けで組織の変更を行いました。大きな変更点といたしましては、現在運営している4つの事業部を統轄する営業本部を新たに設置したことです。

これにより各事業部の統括的な管理と事業部間の調整を行い、責任の明確化を図るとともに、それぞれの事業でシナジー効果を生むことができると期待しています。

今後の戦略ですが、引き続き小売事業と弁当給食事業の事業規模拡大を積極的に展開してまいります。小売事業では、店舗面積50坪位の小型店舗など、より時代のニーズにあった店舗展開も模索しつつ、サブフランチャイズ店を含めた業務スーパーの着実な出店を進め、出店エリアの拡大を推進いたします。

弁当給食事業は今後も首都圏を中心に積極的に取り組んでまいります。そのひとつとして、現在「こしひかり弁当」の名称で展開しているオフィス向け店頭販売弁当事業の将来における多面的な発展を睨み、新たな商標として「百米（HYAKUMAI）」ブランドを創設しました。2010年4月に東京の西新宿に直営の販売所をオープンしたのを皮切りに、今後も「百米（HYAKUMAI）」の認知度を向上させ、販売促進に努めます。

今後も安心安全な食品とサービスの提供、事業基盤の強化、人材の確保と育成に注力し、中長期的な高い成長目標と、短期的には実現可能性を重視した目標の両面を見据え、当社グループの一層の発展に向かってまい進してまいります。

Q 4 最後に株主様へのメッセージをお願いします。

当社グループは、株主の皆様への利益還元の充実を経営上の重要課題のひとつとしています。そのためにも財務体質の強化と収益力の向上に努め、継続的かつ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。当期につきましては、中間配当と同様、期末配当も1株当たり5.5円とし、年間配当を1株当たり11円とさせていただきました。

また、当社グループでは新潟県内の株主様には当社の店舗で利用可能な株主ご優待券を、県外の株主様には魚沼産コシヒカリを年に2度お届けする株主優待制度を設けています。特に魚沼産コシヒカリにつきましては、都市部の株主様から大変ご好評をいただいております。

今後も引き続き株主の皆様に満足と喜びをご提供するべく事業活動に取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては末永くご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

オーシャンシステムの新ブランド百米（HYAKUMAI）

米どころ新潟の「お弁当」を首都圏へ

「魚沼産コシヒカリ」を使ったお弁当を「百米」ブランドとして展開
首都圏中食市場へ本格参入

◆ 生産

千葉工場の本格稼働

2009年12月に、千葉市稲毛区にて、弁当製造工場を本格稼働いたしました。首都圏に立地し、毎日作りたてのお弁当を、ランチタイムにあわせてオフィス街へお届けしております。

より多くの方に作りたてのお弁当を味わっていただくために、1日最大20,000食の生産能力を有しており、これまで多数の工場で蓄積されてきた製造ノウハウをもとに、衛生管理を行い、調理、配達方法等につきまして、日々工夫を重ねております。

また、こだわりの美味しいごはんを提供するために、最新鋭のお米専用設備を設置し、給水時間を調整するなど季節にあわせて炊き上げております。

◆ こだわりのお弁当

「美味しさ」＋「値ごろ感」

お弁当のごはんは、「魚沼産コシヒカリ」を100パーセント使用しております。「魚沼産コシヒカリ」は粘り、旨味、ほのかな甘味があるのが特徴で、お米本来の美味しさを味わうことができます。

お弁当のおかずは、季節ごとに新鮮な食材を選び、日替わりメニューとして提供しております。

30年以上の実績のある、宅配弁当のノウハウをもとに、毎日食べても飽きずに味わえるように、食べ続けることで栄養のバランスが整うように、と毎日のメニューを工夫しています。

容器は、パルプを使用することで、環境にやさしく、また、炊きたての風味を保つように開発しました。

価格は、390円と580円の2種類で展開。美味しさと値ごろ感を実感いただけると思います。

◆ 販売

「百米（HYAKUMAI）」ブランドによる展開

首都圏に約70箇所の販売拠点で、朝作ったお弁当を、お昼には売り切る方式を取っております。

2010年4月には、西新宿ワシントンホテルに直営の販売店をオープンしました。

オープンから、ランチタイムになると、ビジネスマンやOLの方が行列をつくって購入し、大変ご好評いただいております。日替りメニューで飽きがこないため、リピーターの方が多いことが特徴となっています。

今後、「百米」ブランドの認知度の向上、更なる浸透に努め、販売を推進してまいります。

社会貢献への取り組み

今までも、そしてこれからも、沢山の笑顔のために

レジ袋の削減活動

- 当社では、“チャレンジャー”の名称で新潟県内に展開する食品スーパー9店舗（2010年3月末現在）で、新潟県が推進する「新潟県レジ袋削減県民運動」に参加し、レジ袋削減への取り組みを進めてきました。
- レジ袋削減活動実施前のレジ袋辞退率は18%（2008年度実績）であったところ、2012年度までにレジ袋辞退率を80%とすることを目標として、活動を進めてきました。その結果、お客様の高い環境意識を背景として、2009年度上半期で82%のレジ袋辞退率を達成することができました。
- 地域に根ざした食品スーパーとして、お客様のご協力をいただきながら、ごみの減量や二酸化炭素排出量の削減等の環境にやさしい社会づくりに参加していきたいと考えています。

ピンクリボン活動への参加

- 乳がんの撲滅、検診の早期受診を啓蒙・推進する世界規模のキャンペーンである“ピンクリボン運動”に参加いたしました。
- 当社は、従業員に占める女性従業員の比率が高く（※）その中でも特に女性従業員の比率の高い宅配事業部（「ヨシケイ」ブランドによるタ食材料の宅配事業）において、配達車両にピンクリボンシールを貼り、乳がんの撲滅・早期受診の啓蒙に努めました。

（※）約75%：パートアルバイトを含みます。

地域の皆様とともに

- 2009年7月に開店したチャレンジャー新潟中央インター店（新潟市中央区）は、新潟市でも有数の桜の名所である「とやの潟公園」に近いため、地元自治会の開催した“桜祭り”に屋台を出店いたしました。
- 地元の自治会等による地域活性化活動に貢献するとともに、花見客や地域住民の方々との交流の機会となりました。

連結財務諸表

Financial Statements

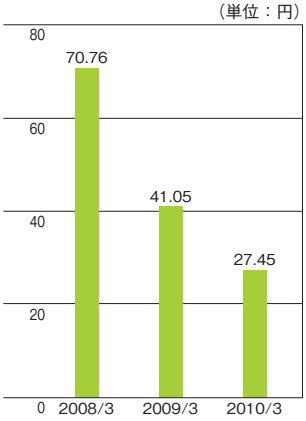
■連結貸借対照表

（単位：百万円）

科　目	当　期 (2010年3月31日現在)	前　期 (2009年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	3,734	3,590
固定資産	9,959	9,463
有形固定資産	7,438	6,804
無形固定資産	391	297
投資その他の資産	2,129	2,361
資産合計	13,694	13,054

科　目	当　期 (2010年3月31日現在)	前　期 (2009年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	4,554	4,618
固定負債	4,326	3,718
負債合計	8,881	8,337
純資産の部		
株主資本	4,888	4,772
資本金	801	801
資本剰余金	354	354
利益剰余金	3,902	3,787
自己株式	△170	△170
評価・換算差額等	△74	△55
純資産合計	4,813	4,716
負債純資産合計	13,694	13,054

●EPS（1株当たり当期純利益）



●当期の概況

積極的な事業規模の拡大を図り、小売事業では「チャレンジャー北長岡店」「チャレンジャー新潟中央インター店」、業務スーパー4店舗の新規出店を行い、弁当給食事業では「こしひかり弁当」の専用工場である千葉工場の建設を行いました。しかし、食品業界においては、消費者の先行き不安を背景に生活防衛意識の高まりと、低価格志向から企業間における価格競争により厳しい経営環境が続いた結果、連結の売上高は前期比4.7%増の368億31百万円、売上総利益は同1.8%増の95億57百万円となりました。

営業費用については、燃料価格等の下落及び販売促進費の抑制などの経費削減に努めましたが、新規出店及び新工場建設に伴う減価償却費の増加や初期投資費用の発生により大幅に増加いたしました。これらの要因により、連結の販売費及び一般管理費は前期比7.7%増の89億99百万円となりました。

以上の結果、営業利益は前期比46.0%減の5億58百万円、経常利益は同42.5%減の6億19百万円となりました。また、当期純利益は前期比34.6%減の2億89百万円となりました。

■連結損益計算書

（単位：百万円）

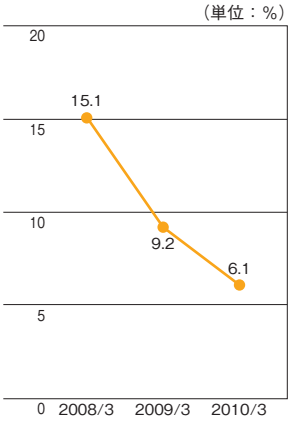
科　目	当　期 （2009年4月 1 日から 2010年3月31日まで）	前　期 （2008年4月 1 日から 2009年3月31日まで）
売上高	36,831	35,170
売上原価	27,273	25,779
売上総利益	9,557	9,391
販売費及び一般管理費	8,999	8,356
営業利益	558	1,034
営業外収益	130	106
営業外費用	69	64
経常利益	619	1,076
特別利益	50	137
特別損失	127	425
税金等調整前当期純利益	542	787
法人税、住民税及び事業税	35	349
法人税等調整額	218	△3
当期純利益	289	441

■連結キャッシュ・フロー計算書

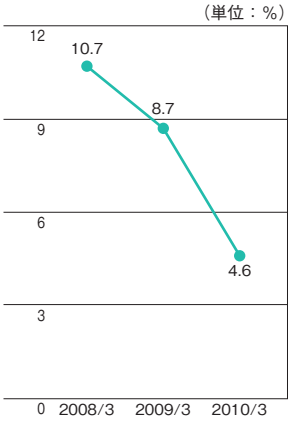
（単位：百万円）

科　目	当　期 （2009年4月 1 日から 2010年3月31日まで）	前　期 （2008年4月 1 日から 2009年3月31日まで）
営業活動による キャッシュ・フロー	818	851
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,176	△2,443
財務活動による キャッシュ・フロー	468	971
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	109	△620
現金及び現金同等物の 期首残高	1,025	1,646
現金及び現金同等物の 期末残高	1,135	1,025

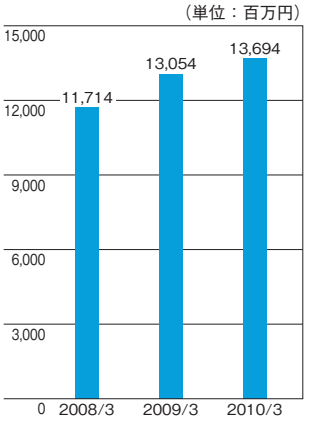
●ROE（自己資本当期純利益率）



●ROA（総資産経常利益率）



●総資産



店舗ネットワーク

Network

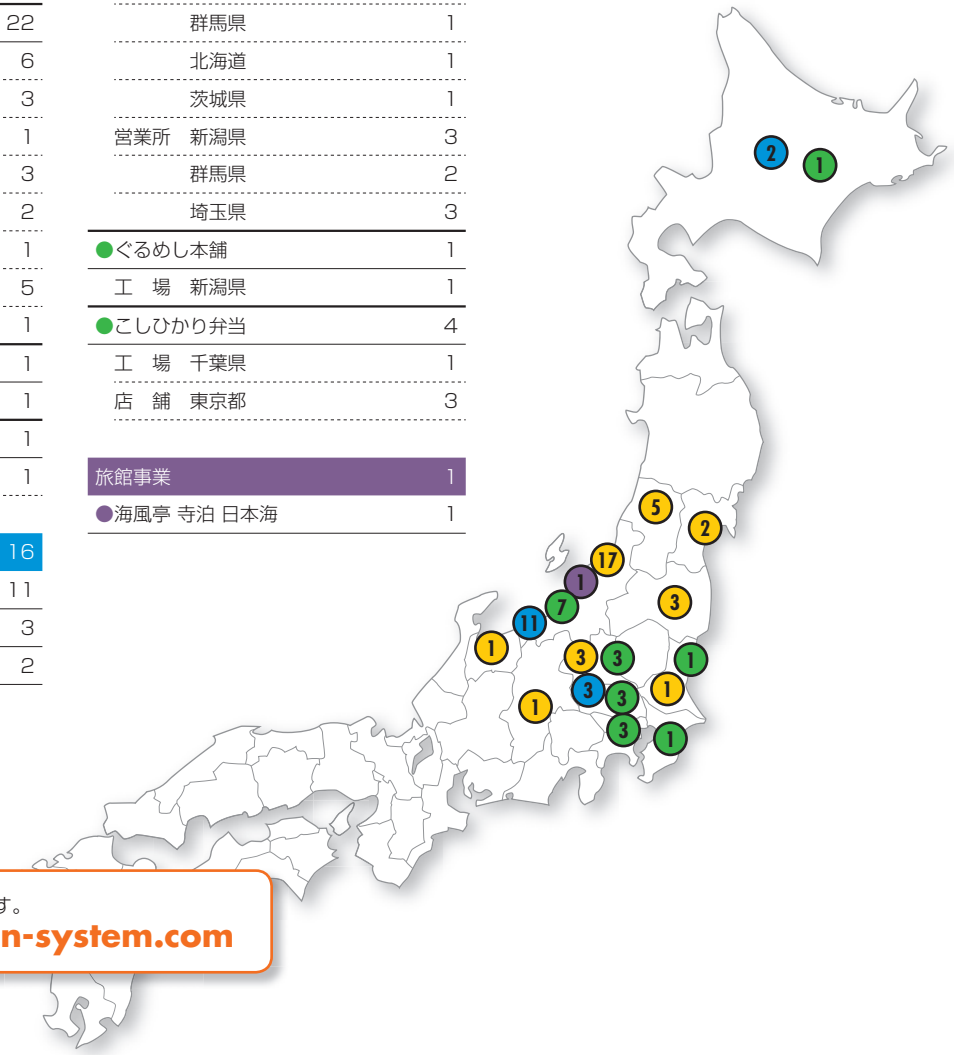
■オーシャンシステムの店舗ネットワーク

小売事業	33
●チャレンジャー	9
新潟県	9
●業務スーパー	22
新潟県	6
福島県	3
茨城県	1
群馬県	3
宮城県	2
長野県	1
山形県	5
富山県	1
●エルジョイ	1
新潟県	1
●プライスリーダー	1
新潟県	1

宅配事業	16
●ヨシケイ新潟	11
●ヨシケイ群馬	3
●ヨシケイ北海道	2

弁当給食事業	19
●フレッシュランチ39	14
工　場　新潟県	3
群馬県	1
北海道	1
茨城県	1
営業所　新潟県	3
群馬県	2
埼玉県	3
●ぐるめし本舗	1
工　場　新潟県	1
●こしひかり弁当	4
工　場　千葉県	1
店　舗　東京都	3

旅館事業	1
●海風亭 寺泊 日本海	1



ホームページのご案内

当社に関する情報がご覧になれます。

http://www.ocean-system.com

会社概要

Company Data

■会社概要（2010年3月31日現在）

社　　名	株式会社オーシャンシステム （OCEAN SYSTM CORPORATION）
本社所在地	〒955－0845 新潟県三条市西本成寺二丁目26番57号
創　　業	1955年（昭和30年）
設　　立	1998年（平成10年） 4月1日（グループ合併）
資 本 金	8億171万円
従業員数	796名（連結）　788名（単体） （パート・アルバイト除く）
事業拠点	小売事業　33店 弁当給食事業　8工場 3店 8営業所 宅配事業　16営業所 旅館事業　1店
関連会社	株式会社サンキューオールジャパン

■役 員（2010年6月25日現在）

代表取締役会長	樋口　毅
代表取締役社長	樋口　勤
取締役相談役	樋口洋平
常務取締役	中嶋庄司
	古川原英彦
取締役	橋崎健吾
	桜井英紀
	高橋保志
	宮嶋大造
	小野純平
	堀　幸二
	樋口勝人
	杉田仁史
	水谷英二
常勤監査役	渋川光夫
監査役	捧　俊雄
	野嵜久雄

株式の状況

Stock Information

■株式の状況（2010年3月31日現在）

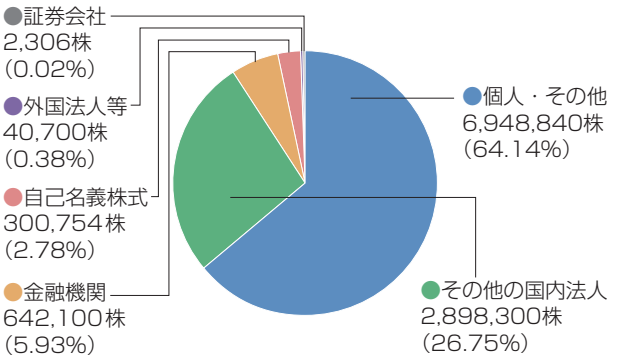
発行可能株式総数	35,740,000株
発行済株式総数	10,833,000株
株主数	8,854名
単元株式数	100株

■大株主（上位10名）（2010年3月31日現在）

株主名	持株数 株	持株比率 %
㈱ひぐち	2,105,000	19.99
樋口洋平	1,263,000	11.99
樋口　毅	1,263,000	11.99
樋口　勤	1,263,000	11.99
㈱第四銀行	320,000	3.04
㈱北越銀行	301,000	2.86
オーシャンシステム従業員持株会	231,600	2.20
㈱マツヤ	185,000	1.76
安達成功	58,500	0.56
新潟酒販㈱	50,000	0.47

（注）1. 当社は自己株式を300,754株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別分布状況（2010年3月31日現在）



株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日 （中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

株式事務手続きについて

株式事務に関する各種手続き（住所変更、配当金の振込先指定、単元未満株式の買取・買増請求等）のお問合せ先は、次のとおりとなっております。

■証券会社等の口座に記録された株式に関するお問合せ先
お取引のある証券会社等へお問合せください。

■特別口座に記録された株式に関するお問合せ先
みずほ信託銀行株式会社（特別口座管理機関）へお問合せください。
みずほ信託銀行株式会社　証券代行部
電話 ☎0120-288-324

※未払い配当金について
未払い配当金につきましては、上記いずれの場合も当社株主名簿管理人のみずほ信託銀行株式会社へお問合せください。

公告方法	電子公告（http://www.ocean-system.com） ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記ＵＲＬにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

http://www.e-kabunushi.com
アクセスコード 3096

いいかぶ　検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます

e-株主リサーチ

※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。（株式会社エーツーメディアについての詳細 http://www.a2media.co.jp）※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
「e-株主リサーチ事務局」　TEL：03-5777-3900（平日 10:00～17:30）
MAIL：info@e-kabunushi.com

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃のご支援、ご愛顧に感謝の意を込めて、年2回の株主優待制度を設けております。

【1】優待内容

毎年3月31日現在及び9月30日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上の当社株式を保有する株主様を対象といたします。株主名簿の記載住所及びご所有株式数に応じて優待内容が異なります。※記載住所は基準日現在に株主名簿に記載または記録された住所とさせていただきます。

新潟県内在住の株主様	左記以外の株主様
ご所有株式数：100株～999株	
◉株主ご優待券（買物割引券）3,000円分（200円券15枚） 	◉魚沼産コシヒカリ5kg
ご所有株式数：1,000株以上	
◉株主ご優待券（買物割引券）10,000円分（200円券50枚） 	◉魚沼産コシヒカリ10kg

【2】株主ご優待券（買物割引券）について

●ご利用方法
1回のお買上金額1,000円以上につき、1,000円ごとに各1枚（200円）利用いただけます。
※本券はたばこ、商品券、宅配便送料等にはご利用いただけません。

●ご利用可能店舗
チャレンジャー、業務スーパー、エルジョイ、プライスリーダー、海風亭寺泊日本海、ヨシケイ新潟
（いずれも新潟県内の店舗・営業所に限ります。）
※なお、当社直営でないテナントでは一部利用いただけない店舗もございます。

●対象株主様ご利用可能期間
3月31日現在の株主様　翌年1月31日まで
9月30日現在の株主様　翌年7月31日まで

【3】贈呈時期

新潟県内在住の株主様には、本株主通信・決議ご通知に同封して、株主ご優待券（買物割引券）をお送りしております。新潟県以外に在住の株主様には、2010年6月末～7月頃に、魚沼産コシヒカリを発送させていただく予定です。

株式会社 オーシャンシステム
〒955-0845 新潟県三条市西本成寺二丁目26番57号
TEL 0256-33-3987　FAX 0256-35-2573
http://www.ocean-system.com

FSC ミックス品
FSC認証林及び管理された森林からの製品グループです
www.fsc.org Cert no. SGS-COC-002499
© 1996 Forest Stewardship Council

PRINTED WITH SOY INK
Trademark of American Soybean Association